

# 41\*\*/82\*\*/83\*\*/90\*\* 簡易操作ガイド

・仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。



4150/4166取扱説明書



4197取扱説明書



41\*\*/82\*\*/83\*\*/90\*\*取扱説明書

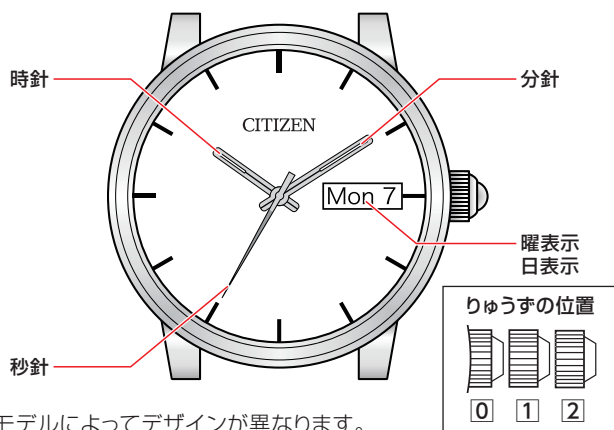


8203取扱説明書(ダイバースウォッチ)



901\*取扱説明書

## 各部の名称

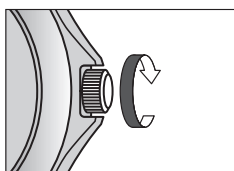


- ・モデルによってデザインが異なります。
- ・カレンダーがないモデルもあります。カレンダーがないモデルは、②位置はありません。

## ぜんまいを巻き上げる

### ぜんまいを手で巻き上げる

1. リューズの位置を①にする
2. リューズを右に回して、ぜんまいを巻き上げる



- ・停止状態から、ぜんまいが十分に巻き上げられるまでリューズを約40回転(機種番号 82\*\*, 41\*\*, 90\*\*) / リューズを約50回転(機種番号 83\*\*)
- ・持続時間(ぜんまいが十分に巻き上げられると)
  - 42時間以上(82\*\*/41\*\*/90\*\*)
  - (823\*, 825\*, 826\*, 827\*は40時間以上)
  - 60時間以上(83\*\*)
- ・ぜんまいが十分に巻き上げられたときにリューズを回しても、ぜんまいが切れる心配はありません。

### 自動巻時計の場合

腕の動きによって、内部の回転おもりが動き、ぜんまいが自動で巻き上げられます。

- ・腕の動きが少ないときは、巻き上げが不足することもあります。
- ・時計を1日8時間以上身につけていると、時計がおよそ一日動く分のぜんまいが自動で巻き上げられます。

## 時刻とカレンダーを合わせる

### [41\*\*/82\*\*/83\*\*]

#### 時刻を合わせる

- ・日表示が切り替わったときが午前0時です。午前/午後を間違えないよう注意します。

1. リューズの位置を②にする  
カレンダーが付いていないモデルの場合は①位置にします。  
・83\*\*は秒針が停止します。
2. リューズを回して、時刻を合わせる
3. リューズの位置を①にして、終了する

#### カレンダーを合わせる

- ・時計が午後9時～午前4時30分を示しているときは、日表示合わせをさけてください。日表示が切り替わらなくなる場合があります。
- ・この時計は、3月、5月、7月、10月、12月の各1日には、日表示の修正が必要です。

1. リューズの位置を①にする
2. リューズを左に回して、日を合わせる
3. リューズを右に回して、曜を合わせる  
※2言語/曜表示の場合  
・曜は2か国語の表示が交互に出ます。好みの表示に合わせて、あとは自動的に指定の表示になります。
4. リューズの位置を①にして、終了する

### [90\*\*]

- ・時計が午後8時～午前2時を示しているときは、日表示合わせをさけてください。日表示が切り替わらなくなる場合があります。
- ・この時計は、3月、5月、7月、10月、12月の各1日には、日表示の修正が必要です。

1. リューズの位置を①にする
2. リューズを右に回して、合わせたい日の一日前に合わせる
3. リューズの位置を②にする
4. リューズを左に回して、日を合わせる  
・日が切り替わると、時刻は午前になります。
5. リューズを回して、時刻を合わせる  
・午後に合わせてときは、一度針を12時まで進めてください。
6. リューズの位置を①にして、終了する